九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

中国高等職業教育教員の資質能力とその育成に関する研究 ： 「双師型」モデルの展開を中心として

張, 琳

https://hdl.handle.net/2324/1654623

出版情報：九州大学, 2015, 博士（教育学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）

氏　　名	張　琳
論　文　名	中国高等職業教育教員の資質能力とその育成に関する研究 －「双師型」モデルの展開を中心として－
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　吉本　圭一 副　査　　九州大学　　教授　　竹熊　尚夫 副　査　　九州大学　　准教授　岡　幸江 副　査　　九州大学　　教授　　南　博文 副　査　　福岡県立大学　顧問　　森山　沾一

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、現場での仕事の実態、就職までの養成課程および在職研修の状況を通して高等職業教育教員の資質能力の育成過程・課題を統合的に検討し、そのあり方についての固有のモデルの探求を実証的に行ったものである。マクロレベルで高等職業教育教員の理念モデルとして「双師型」教員の要請はあるが、ミクロな現場レベルでは多様な実態が存在していることが明らかになった。特に、高等職業教育は中等職業教育の昇格、成人教育から高等教育機関への転換、高等教育における職業教育プログラムという 3 方向から発展してきたため、「双師型」についても学校認定モデルがあり、また各機関成立の背景に対応した諸条件の欠落等があることが明らかになった。職務での多様な分業、採用・処遇の分析により、高等職業教育の教員には過剰な多面的要請がみられた。また、教員の養成から能力開発までの教員の学術性・職業性・教育能力の形成過程を分析し、高等職業教育機関におけるこうした能力開発の限界性と、「双師制」教員組織モデルの可能性を提起した。

こうした本研究の成果は、中国高等教育研究において不足する教育社会学の手堅い実証的方法論を用いたものであり、世界的に政策科学的課題となっている高等職業教育研究に大きな寄与をもたらすものとして貴重な業績である。

よって，本論文は博士（教育学）の学位に値するものと認める。